

特集

2024年に向けて、2023年を振り返る

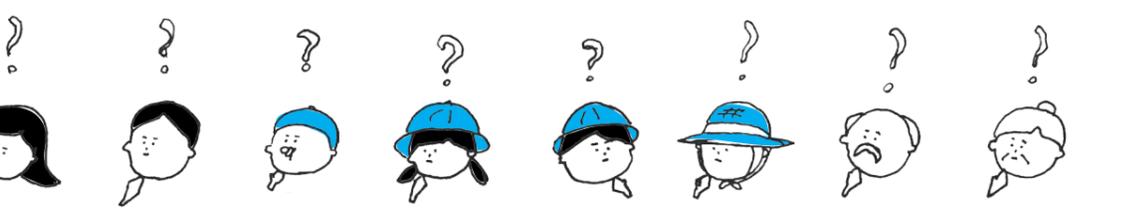
NO.728



今月のテーマ

2023年を振り返って

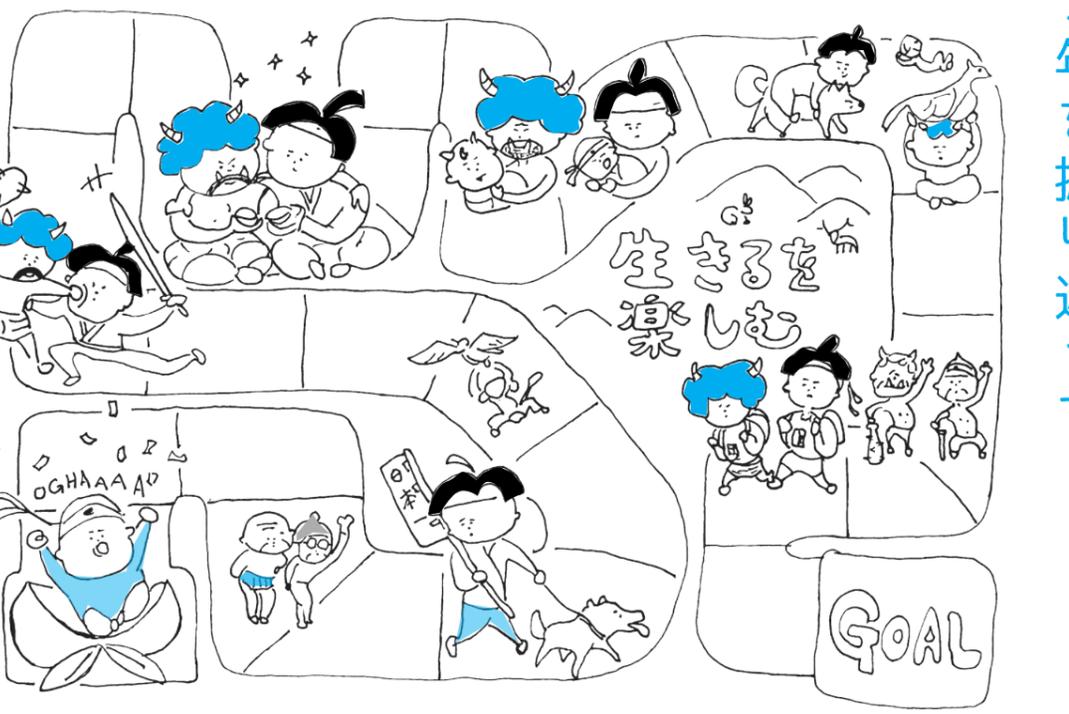
村のあれってどうなっとなん?



西栗倉の「今」を紐解く

あわくら会館の利用の幅がますます広がっています。

全館オープンから約2年。「役場」、「図書館」、「誰でも使える」機能がひとつになった場所としてオープンした「あわくら会館」ですが、その利用の仕方は多様性に富んでいます。村内外のみなさんが企画したサークル活動、村民講師企画など、活動イベントが毎週開催され、より一層それぞれの交流を深めたり、村民のみなさんが「暮らしを楽しめる」拠点となっています。



2023年の動き

財政

今までの国・県からの支援（補助金）の他、民間企業による支援やふるさと納税としての支援を活用する起点となりました。



エネルギー 脱炭素

・西栗倉百年の森林でんき株式会社設立
西栗倉村で発電した電気を西栗倉村内で供給する仕組みをつくるために設立された会社。



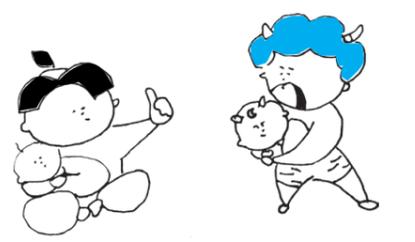
デジタル化

・村の公式LINEが誕生
ごみの日や診療所の情報が自動的に届きます。申請機能を使用すれば住民票や印鑑証明の取得が役場に行かなくても可能になりました。



子育て支援

・西栗倉診療所内で病児・病後児保育事業「にじ」スタート
お子さまが病気中または回復期に、保護者の都合により集団保育や家庭での保育が困難な場合、一時的に預かる事業。



2024年の動き

観光1

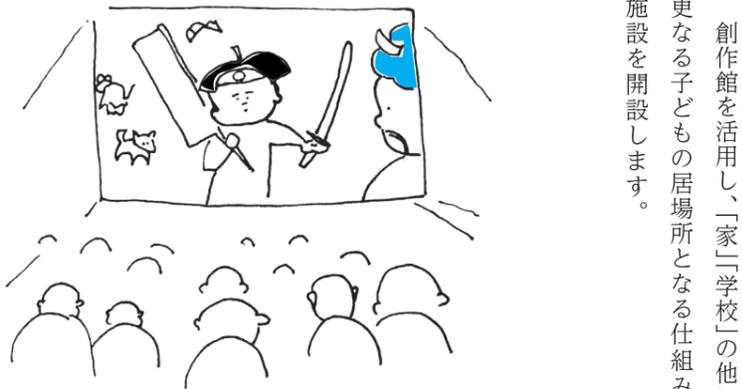
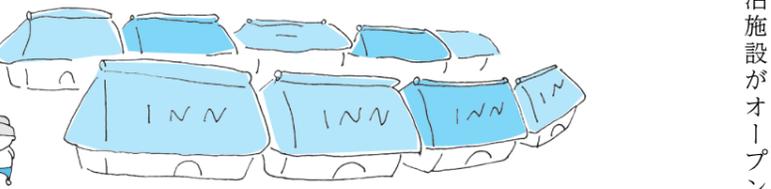
観光2

教育

・新宿泊施設オープン
国民宿舎あわくら荘の跡地に戸建ての宿泊施設がオープン

・大茅スキー場再整備事業スタート
閉業中の大茅スキー場を再編

・「子どもの第三の居場所（仮称）」オープン
創作館を活用し、「家」「学校」の他に更なる子どもの居場所となる仕組み・施設を開設します。



「今の西栗倉村と、これから」について青木村長の「想い」を聞いてみました。

全国的な課題である「都会に人が流れ、田舎の人口が減っていく」、この現象を食い止めるためにどの地域も同じ条件が求められる中で、生き残っていくには理由が必要です。西栗倉村の動きはそれぞれの分野で最先端の動きを取り入れ、実践していく姿勢を続けています。それは他自治体のモデルケースになるためでもあります。大きな都市だとなかなか取り入れる動きが困難なことでも、小さい自治体である西栗倉村が率先して実践し、課題を見つけていくことで、「西栗倉にできるならうちもできる」と思ってもらえれば、それは西栗倉村が存在し続ける意味に繋がるとも考えています。

A. 西栗倉が
存続してほしい

A. チャレンジすること、
変化することを恐れないで



A. 未来の世界の
見本になる。

A. 変化をポジティブに
捉えて欲しい



A. 村の動きは、
実はそれぞれの
分野で最先端の取組



変化することを止めてはいけ
ない、そしてその変化を積極的
に前向きに捉えて、より良くな
るよう自分たちで判断し、課題
が見つかった時にはまたそれ
を解決するために挑戦するこ
とを続けていきたいと思っ
ています。

令和6年の新春 あけましておめでとうございます



西粟倉村長
青木 秀樹

新春のお慶びを申し上げます。新年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は2類から5類へと位置づけが変わり、猛威が若干沈静化したものの、現在はインフルエンザの流行が心配される状況となっています。高齢者を中心に7回目のワクチン接種が進んでいます。新年も感染症への警戒は怠れません。引き続き感染予防、防止にご理解ご協力をよろしくお願い致します。

今年新しい宿泊施設が完成、営業が開始されます。「あわくら荘」の休館後、皆様には大変ご不便をおかけしていますが、今年度中の竣工をめざして建設が進行中です。次の時代の新しい観光拠点となるべく西粟倉村の現在を「知っていただく」、「楽しんでいただく」、「味わっていただく」施設となるよう期待しています。なお村民皆様には、改めて内覧会をご案内する予定です。また、秋には岡山県北エリアをステージとする「森の芸

術祭晴れの国・岡山」が開催されます。森の魅力とアートをテーマに9月28日から11月24日の3ヶ月間の予定で、県北12市町村の各地で様々なイベント、アート作品の展示など「瀬戸内芸術祭」に続く国際的な芸術祭となります。外国からのお客様も多く見込まれますので、村としてもどういった対応が可能か、皆様と一緒に知恵を絞りたいと考えています。

気候変動の影響が様々なところに認められる今日ですが、私たちの生活環境にも留まることなく変化は起こります。好まざることへの変化、失われていく過去の郷愁には確かに後ろ髪を引かれます。しかし、変化を受け入れなければ前には進めません。未来に生きる人たちの道標は今を生きる私たちが創りあげるしか無いのです。今もなお、私たちの村の存続への不安感は、払拭されたわけではありません。ただし、希望がないわけではありません。村が取り組んでいる様々な新しい事業は、これから先必ずどこかの地域でも必要になる苦の取り組みです。そういう役割を率先して果たし、多くの自治体に知見を示せる村への挑戦が続きます。挑戦が続くかぎり衰退はないと信じているからです。国の安全保障、少子化と人口減少、社会保障費の増大と物価高騰など課題山積の日本社会の現在ではありま



西粟倉村議会議長
金田 豊治

すが、小さな地域からのメッセージが大きな声と成っていきますよう、今年も皆様と共に「生きるを楽しむ」姿勢を貫きたいと思えます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

西粟倉村議会議長 金田 豊治
新年あけましておめでとうございます。本年も健やかに過ごされますよう心から願っております。

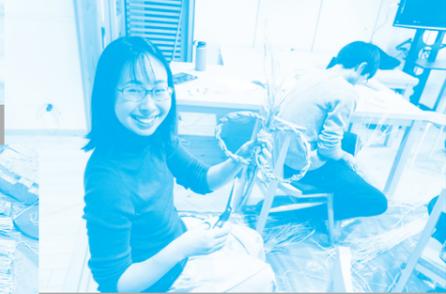
さて、昨年の国際情勢を振り返ってみると2022年2月24日、ロシアがウクライナに侵攻して2年近く、いまだに先の見えぬまま戦闘状態が続いています。さらに昨年の10月7日にパレスチナが実効支配するイスラム組織ハマスとイスラエルの間で戦争状態に陥りました。どちらの戦火も報道等でみるたび、日本にいる私たちが感じること、戦争の悲惨さ、命の尊さなど、あらためて平和の大切さを思い知らされる出来事だと思えます。少しでも早い終結を願うばかりです。

次に国内情勢を振り返ってみると新型コロナウイルスが2類から5類になり

通常の生活に戻りつつあるものの、最近特に流行っているインフルエンザと共にまだ予断は許されない状態です。そして、私たちの生活に密着した事と言えば世界的な政情不安による物価の高騰、さらに過度な円安傾向など日本経済の低迷が続いています。今、世界（先進国）と日本を見比べると、労働賃金、そして食料自給率、どちらもワーストです。根本的な見直しが必要な時期なのかもしれません。今後の経済回復を期待しています。

続いて、村内に目を向けると、昨年は4年に一度の全国統一地方選挙で、私達の村でも4月に議員、8月に村長選挙が行われ、改めて村民の付託を受けました。御案内の通り二元代表制ではありますが、昔から車の両輪とも言われています。目指す方向は一つ、村に与える未来志向だと思えます。未来と言えは昨年、百森でんき(株)が設立されました。全国的に電気の地産地消の気運が高まるなか、この事業も村にとって、ひとつのアドバンテージになり得ると思っています。

地方創生真っ只中です。何れにしても議会としての本分であるチェック機能はもとより、村民の皆さんとのコミュニケーションを大事にしたいと思えますので、議会に対するご理解の程よろしくお願い致します。



村の風景

比留村の編み物、
しり縄作りも楽しめた。
来年も製作に
取り組みますように。



あつまる、つながる、やってみる

あわくら会館



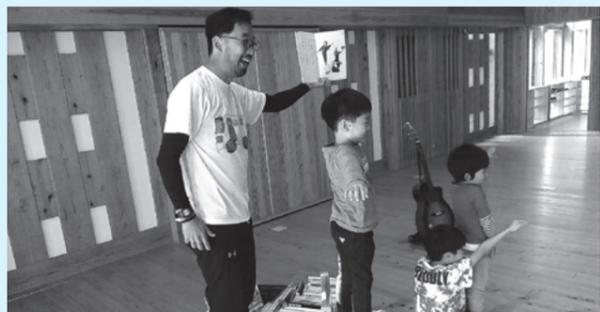
あわくら会館で
行われる
「生きるを楽しむ」
イベント・活動



あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介

うっちー先生の読み聞かせ会

10/15(日)にうっちー先生の読み聞かせ会を行いました。今回のテーマは身体を動かす読み聞かせ!子どもたちもリノリでポーズをとったり、電車ごっこをしたりと参加してくれました。みんなの楽しい顔があふれた読み聞かせ会でした。



手作りチーズに挑戦!

10/15(日)にモッツアレラか、さけるチーズを選んで作りました。煮詰めた後、固形化したチーズを練ってまとめます。チーズをまとめていく工程が難しかったようですが、どの参加者もおいしいチーズを作ることが出来ました。



映画上映会!「ばけますから、よろしくお願いします。」

11/12(日)の映画上映会では監督トークを含め76名もの参加者であふれました。参加者からも「とても良かった」との声をたくさんいただきました。トークでは監督の思いに触れ、認知症に対してのイメージが変わる良い時間になりました。



介護・看取りを考える講座

11/18(土)に岡山学習センターと連携して「介護・看取りを考える」講座が開かれました。身近でありながら難しいテーマを、プロジェクトをつかってわかりやすく解説してくださいました。



図書館からのお知らせ

おかえり棚コーナーができました♪

図書館カウンターに利用者さんから帰ってきた本のコーナー「おかえりだな」ができました。いろんな本が帰ってきています。お立ち寄りの際にぜひご覧ください。



※あわくら会館イベントの詳細は別紙チラシをご覧ください。

R6年のゆるキャラが決定しました!

R6年にあわくら図書館で活躍するゆるキャラが決定しました。ゆるキャラ「ぐーちゃん」です!今年1年間あわくら図書館のチラシなどで登場しますのでお楽しみに!

ドラゴンで
おねむさんな
ぐーちゃんです。



図書館の
おやすみ

8日(月)・29日(月)

あわくら会館 開館時間 8:30~22:00
あわくら図書館 開館時間 10:00~18:00
図書館の休館日:祝祭日、毎月最終月曜、年末年始

図書館の新刊案内

『星を編む』
凧良ゆう/著 講談社

一般書



才能という名の星を輝かせるために、魂を燃やす編集者たちの物語。漫画原作者・作家となった権を担当した編集者二人が繋いだもの。(表題作「星を編む」)『汝、星のごとく』の先に描かれる、繋がる未来と新たな愛の形の物語。

『農家が教える 緑肥で土を育てる』
農山漁村文化協会

一般書



緑肥とは、作物に養分を供給することを目的に、腐らせずに土壌にすき込む植物のこと。農家ならではの今どきの緑肥の活用法を紹介。地力アップにも肥料代減らしにも役立つ一冊。

『至高の鍋』
リュウジ/著 KADOKAWA

一般書



家にある調味料で最高峰の鍋つゆが作れます!この鍋つゆがあれば「シメは入れるだけ」「野菜もたんぱく質もたくさん摂れる」「具材を煮るだけだから超簡単」といいことづくめ。汁ものレシピを網羅した100レシピ掲載の決定版!

『鳥になって感じてみよう』
ティム・パークヘッド/文 化学同人

児童書



わたり鳥はなぜ誰にも教えてもらわなくても行先がわかるの?それぞれの場所で、生きるために特別な進化をとげてきた鳥たち。魅力にあふれる鳥たちの、不思議に満ちた感覚と、サバイバルのみみつを紹介しします。

※書籍の情報は版元ドットコムHPより参照

お問い合わせ先 あわくら会館・図書館 TEL 0868-79-2116 教育委員会事務局 TEL 0868-79-2216



発表会本番では、おうちの方に見守られながら緊張する中、一人ひとりが一生懸命練習してきたことを精一杯発揮することができました！発表会が終わった子どもたちからは「ドキドキした〜！」「あんま緊張せんかったよ！」「とホッとする子や自信がついた子など様々な姿が見られました。

たのしい発表会

幼稚園

12月2日（土）はたのしい発表会でした。当日まで子どもたちは歌やダンス、合奏や劇の練習を重ねてきました。発表会で使う小道具や衣装を友達と一緒に丁寧に作る姿が見られ、「おうちの人に見てもらおうのが楽しみ！」「大きい声で歌う！」「と、練習の時から楽しみや目標をもって頑張っていました。



大好きな消防自動車が出来てきた！

保育園

いざという時、子どもたちを守るために、保育園では火災をはじめ、地震や土砂災害、不審者訓練など毎月避難訓練を実施しています。

この子どもたちは朝からワクワク楽しみにしていました。まずは火災を想定した訓練を美作市消防署の方にも見て評価いただいた後は、職員が消火器を使った消火訓練を行いました。

訓練後は、子どもたちは消防士さんに変身して大好きな消防自動車を間近で見たり、消防士さんに質問したり、運転席に乗せてもらうこともできました。

普段から絵本や図鑑の中で見ている緊急車両を間近で見ると実際の大きさを体感し、写真やイラストなどの平面では分からない本物の迫力を味わうことが出来ました。



小学校

年間を通して、がんばっています。

小学校では年間を通して、様々なからだづくりの取組を行っています。

【鉄棒週間】

難しい技に何度もチャレンジし、たくさんのおまめをつくりながらも諦めない子どもたち。最近では、4年生の発案から、3・4年生から1・2年生へ、技を教える会が行われました。

【持久走週間】

音楽に合わせて約8分間走り続けます。終了後には、「今日は14周も走った!」などの声で盛り上がり、特にがんばっていた児童には賞状が贈られました。

【マット・跳び箱週間】

たくさんさんの技に挑戦します。美作大学の先生や元体操五輪代表選手の方を講師として迎え、ご指導いただき、子どもたちの技にさらに磨きがかかりました。

これからもチャレンジする姿勢を大切にして、体も心も健康に過ごしてほしいと思います。

中学校

森林体験学習

10月31日、森林体験学習が行われました。中学校では植樹、手入れ、利用を3年サイクルで体験しており、今年度は手入れの年でした。今年度の作業は「どろ枝打ち」。2メートル前後の若い木の下方についた枝を切り落とす西粟倉独特の作業だそうです。

西粟倉百年の森林協同組合の川原さんと株式会社青林の山本さんから森林の価値や注意点の講話をおうかがいした後、全校生徒で唐滝の森へ繰り出しました。当日は秋晴れ、絶好の作業日和でした。実際の作業は30分程度でしたが、みんな慣れないのこぎりを手に真剣に取り組み、たくさんのおまめを落とすことができました。

西粟倉村の一員として森を守る大切さを再認識させられた一日となりました。

【むらlabo利用状況のご報告】

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

むらまるごと研究所が運営する「むらlabo」は、企業のテクノロジーや技術と村民の皆さんが出会い、「新しいチャレンジ」や「こんなことできたらいいな」を実現していくためのリビングラボ施設です。今回は、これまでに子供から大人まで多くの方に足を運んでいただいている「むらlabo」の利用状況をご報告します。令和5年度（6月～11月）では、のべ約800人の方に利用していただきました。一番の利用のきっかけはオープンデーです。オープンデーは、工作機械や調理室など「むらlabo」にある機能を生かして、参加者主体で毎月実施しているイベントです。オープンデーに続き、工作室や研究室も多くの利用があります。「むらの工作室」では工作機械などを使ってものづくりに、「むらの研究室」は打ち合わせやワークショップに、「むらの調理室」では飲食販売や商品開発に、活用していただけます。

■むらlabo利用状況	利用者数	概要/利用例
オープンデー	350人	村民主体のイベント
工作室利用	240人	デジタル工作機械等を使用したモノづくり
研究室利用	120人	打ち合わせ、ワークショップ
視察	50人	法人説明、村内見学
調理室利用	40人	飲食店、菓子製造販売、商品開発

2024年も多くの方に「利用したい。」と思っただけのような施設運営をしてまいりますので引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

西栗倉むらまるごと研究所

特色ある教育通信

おとなとトーク。「西栗倉中だっぴ」開催しました

西栗倉中学校ではキャリア教育の一環として県内のNPO法人にサポートいただきながら「だっぴ」を毎年行なっています。「地域で主体的に行動するおとな」と「自分のあり方を模索している未来を担う若者」が対話を通してつながるプログラムです。

今年度からはじめての試みとして3年生が実行委員会となり「だっぴ」の準備を行なってきました。おとなと1・2年生のために「学びの場をいかにつくるか」に気をつけながらトークテーマを考えました。

当日は17人のおとなをむかえ、グループになりながら「教えて、あなたの失敗談」「10年後、どんな自分でありたい?」などのテーマに沿って対話をしていきました。生徒は「大人も意外と失敗してるんだな」、おとなは「自分よりも若いはずなのにすごいなあ」とお互いに思ったよりも身近な存在であることに気付いたようでした。

教育コーディネーター 青木采里奈



1400人のごみをなくす(ための)日実施します

① 村でこれまで使われずに廃棄されてきた「ごみ」と呼ばれるものを再活用する、ということとを起点に、一生活者の視点から、地域や組織の枠を超えて、持続可能な生活を作るためのイベントを実施します。

② 集め、参加者の皆で共有し、持ち帰り、もしくは新たな用途を考案する場。
※今回、物品を持ち込みできるのは、イベント関係者に限りますので、参加者の皆様は引き取り側としてご参加ください。

③ 各種取り組みの展示
隣の智頭町で、生ごみを堆肥化することを通じ、経済と資源の循環を目指す活動を行っている市民団体「ぐるぐる循環部会」をはじめとして、各種知恵を持つ人々の取り組みを展示、交流する予定です。加えて、役場として取り組む持続可能な事業について、各課よりパネル展示をする予定です。

このイベントでは、「ごみ」を再活用する、普段買う「もの」に対する見方を変えることを目指し、かつ、経済的な負担も減らし、村全体が進める一人一人の持続可能な生活を進める仲間づくりも目指します。

【イベント内容】

① 小さなフリーマーケット (無料)

家の中に眠っているたくさん「自分」は使用しないけれど、他の人なら使えそうなものを

ご家庭で余っている、眠っている「カレー」に使える「食材(野菜、米など)」を「救い出す＝サルベージし」、一同に持ち寄り調理し、完成したカレーを参加者でシェアする企画です。

※食品廃棄が出ないよう、当日50食程度の提供とさせていただきます。
※お皿、カトラリーは持ち寄りです。(ごみを出さないため)。



1400人のごみをなくす(ための)日

2024年2月10日(土)

10時～14時

あわくら会館 百森ひろば他

- ・フリーマーケット
- ・サルベージパーティ
- ・SDGS取り組み紹介

役場内でSDGsを本気で推進・実行するワーキングチームを組成しました



SDGs 未来都市に選定されて以降、大学教授及び一般社団法人 Nest による協力を得ながら、職員のSDGs 推進意識の向上に向けて役場内で研修 村の皆様に向けた普及啓発活動を行ってきました。具体的には、具体的には、あわくら会館におけるSDGs 関連の展示・講習会です。

これまでの取り組みとその反省から、今年度からは3年間を目安に、①課を横断的にまたいだ村の持続可能性を高める政策の考案と事業の実施、②村の皆様を巻き込んだ、SDGs を自分事にする企画の実施等に取り組んでいきます。各課1人、若手職員でチームを構成し、毎月の定例会議やその気づきを自身の事業に反映するなど、日々“持続可能な西栗倉”の実現に向けて考え、行動を続けていきます。

まず本チームの企画第二弾として、2月10日に「1400人のごみをなくす(ための)日」を実施しますので、皆様ぜひともご参加ください。



地方創生推進室 79-2221

子どもの居場所全体イメージ図！

令和5年11月号広報に掲載した子どもの居場所事業の続編です。今回は現在、あわくら会館裏で改築中の建物のイメージをお見せします。

元々創作館だった建物では、映画館・ミュージアム(博物館・美術館)・動物コーナーができる予定です。

隣の油屋さんだったスペースは、カフェ&ブックスとして本・文房具と喫茶店営業を行う場所に生まれ変わります。

ここにはご紹介しきれないぐらまだまだ仕掛けもありますので、完成(令和6年2月末予定)をお楽しみに！



一般社団法人 Nest

血管年齢が測定できるようになりました

高血圧や糖尿病、高脂血症、喫煙などは、血管にダメージを与える原因となります。血管にダメージが加わると、血管が硬くなったり、血管が詰まりやすくなったりします。それを動脈硬化と呼び、動脈硬化は心筋梗塞、狭心症、脳卒中など、命に関わる病気を引き起こすリスクを高めます。この度、西栗倉村診療所で、動脈硬化度(血管年齢)を測定できるようになりましたので、ぜひこの機会に一度調べてみることをおすすめします。

あなたの動脈硬化度

被検者Bレポート 西栗倉村国民健康保険診療所 測定日: 2023/11/28 13:17

氏名 ■■■テストパターン■■■ 性別 男性

ID 9999999

年齢 43歳 (1980年05月05日) 身長 170.0 cm 体重 kg 腹囲 cm

右上腕血圧 120/ 80 mmHg

血管チェック

血管年齢が 7.4 血管の硬さは40代前半に相当します。

動脈の硬さ あなたの血管は硬くなっていませんか?

CAVI 7.4

血管年齢グラフ 健康者の年齢別平均値 健康者の年齢別標準偏差

動脈の硬さ

CAVI (動脈の硬さ)の経過

動脈の詰まり あなたの血管は詰まっていますか?

アテローム(脂肪の沈着・粥状隆起)の疑い

石炭化 外膜 中膜 内膜肥厚

注意 正常 境界域 詰まりの疑い

標準値: 0.91~1.40

ABI 右 1.17 正常範囲です。

ABI 左 1.17 正常範囲です。

次回検査日 年 月 日

※診断は、本装置の結果と他の検査結果等と合わせて総合的に行ってください。
CAVI: Cardio Ankle Vascular Index

西栗倉村国民健康保険診療所 79-2220

年に一度、健康診断を受けることはもちろん大事ですが、その後、返ってきた健診結果を皆さんご覧になっているでしょうか。健診は、その名の通り、自分の身体の健康状態を診断するものであり、受けて終わりではありません。健康な身体であるために、指摘の入っている箇所に対しては、その後のフォローが必要となります。西栗倉村診療所では、健診結果をもとに相談にのることができ、健診結果が届いたけれど、そのまま放置していたという方や、気にはなっていたけれど、どこに相談すればいいかわからない方などは、ぜひ一度、西栗倉村診療所を受診してみてください。

美作クリーンセンター持ち込みごみ処理手数料及び

美作市指定ごみ収集袋の料金改定のお知らせ

美作クリーンセンターでは、令和6年4月1日から一般廃棄物処理手数料（ごみ処理手数料）及び、美作市指定ごみ収集袋の料金を改定します。家庭から直接搬入されるごみの処理手数料と、ごみステーションに出される美作市指定ごみ収集袋の料金が改定されます。

家庭持ち込みごみ処理手数料の改正（消費税10%を含む）

	現行			改定後	
		10kgあたり			10kgあたり
可燃ごみ	100kgまで 100kg超え	50円 100円	➔	一律	55円
金属ごみ	50kgまで 50kg超え	50円 100円		一律	55円
陶器ごみ	50kgまで 50kg超え	50円 100円		一律	55円
粗大ごみ	一律	200円		一律	220円
資源ごみ	無料			無料	

指定ごみ収集袋の料金改定

種類	現行の手数料額 (店頭販売価格)		種類	改定後の手数料額 (店頭販売価格)
可燃ごみ (45L) 1ロール10枚	300円 (税込)	➔	可燃ごみ (45L) 1ロール10枚	330円 (税込)
可燃ごみ (20L) 1ロール10枚	150円 (税込)	➔	可燃ごみ (20L) 1ロール10枚	165円 (税込)
可燃ごみ (10L) 1ロール10枚	110円 (税込)	➡ 変更なし	可燃ごみ (10L) 1ロール10枚	110円 (税込)
燃えないごみ用 (30L) 1ロール10枚	300円 (税込)	➔	燃えないごみ用 (30L) 1ロール10枚	330円 (税込)

再確認 守ろう！ごみの出し方とマナー

特に間違えやすいびん、ガラス、陶器類の分別方法について特集します。
ごみの出し方に迷ったら「ごみの分け方・出し方ガイドブック」(美作市)をご覧ください。
ガイドブックをお持ちでない方は、産業観光課 窓口までお越しください。

<p>3色びん ※重さ 10kg 以下</p> <p>透明びん → 透明びん</p> <p>茶色びん → 茶色びん</p> <p>その他の色びん → その他色びん</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全てのびんはキャップを外し、<u>中を洗浄</u>して出してください キャップはプラスチック製のものとは別プラスチック製容器包装類に、金属製のは小型金属類に出してください 「かみ」のラベルは、はがす必要はありません 「プラ」のラベルは、プラ製容器包装類に出しましょう
<p>生きびん</p> <p>ビールびん・一升びん → 生びん</p>	<ul style="list-style-type: none"> キズのないものに限ります キズのあるものはそれぞれの色に分別してください 割れたびんはガラス類に分別してください
<p>ガラス類</p> <p>化粧びん → ガラス類</p> <p>板ガラス 割れたびん</p> <p>割れたガラス ガラス製灰皿</p>	<ul style="list-style-type: none"> 鏡などの金属が付属しているものは陶器類として出してください
<p>陶器類</p> <p>花びん → 美作市指定燃えないごみ収集袋 ※金属類・陶器類兼用</p> <p>茶碗 鏡 皿 白熱電球</p> <p>30L</p>	<ul style="list-style-type: none"> 美作市指定燃えないごみ収集袋に入れ名前を書いて出してください ごみ袋に入っていない例が多くみられます、ご注意ください ごみの重さは必ず <u>10 kg 以下</u> にして出してください

ケーブルテレビ利用料の変更について

現在、本村では美作市ケーブルテレビを月800円の料金で提供していますが、美作市内での利用料は月1,040円となっております。この差額については本村の一般会計から補填しています。今後、村の光ファイバ網やケーブルテレビ配管施設の更新など、施設の維持管理費の増加が見込まれています。村の光ファイバ事業の安定的な運営のため、次のとおり利用料を変更します。

令和6年4月から
800円/月
←
1,040円/月

総務企画課 79-2111

あわくらサービスステーションより

◎年末年始の営業時間のお知らせ

令和5年12月30日 7時30分～18時30分
12月31日 8時30分～17時30分
令和6年1月1日 臨時休業
1月2日 臨時休業
1月3日 臨時休業
1月4日 臨時休業
1月5日 7時30分～18時00分

◎冬季営業時間変更のお知らせ

令和6年1月5日～3月31日
月～土 7時30分～18時00分
日・祝 8時30分～17時30分

お問い合わせ 0868-79-2082

愛玩動物を飼養されている皆様へ

家畜伝染病予防法では、口蹄疫や鳥インフルエンザの発生防止等を目的として、対象となる動物を飼養されている方に県知事への報告を義務付けています。対象になる動物を飼養されている方は、報告用紙をお送りしますので、岡山県津山家畜保健衛生所まで御連絡いただくようお願いいたします。

1 報告対象となる家畜
牛・馬・鹿・めん羊・山羊・豚・いのしし・鶏（ちゃば、烏骨鶏等を含む）・あひる・うずら・きじ・ほろほろ鳥・七面鳥・だちょう・アイガモ（アイガモ農法に供する場合も含む）

2 報告内容
家畜の種類・頭羽数
（令和6年2月1日時点）

3 報告書の提出期限
令和6年3月末日

岡山県津山家畜保健衛生所 0868-29-0040（平日8時30分～17時15分）

おしえて年金

e・T・a・xでの確定申告が簡単に利用できるように、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の電子送付サービスを開始しています。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の電子データを、マイナポータルの「お知らせ」で受け取れる電子送付サービスを開始しています。受け取った電子データを、国税庁が提供するe・T・a・x等に取り込むことができ、簡単に確定申告や、年末調整ができます。

★詳しくは、日本年金機構のホームページをご確認いただくか、津山年金事務所（電話 0868・31・2360）までお問い合わせください

お問い合わせ
津山年金事務所
0868-31-2360

川柳

粟の実川柳社 令和五年十二月句会から

「足取り」	足取りもたしかなった小さな子	清水 早苗
「待つ」	初孫のうぶ声待った遠い日よ	熊見まちこ
	列車待つ子供の帰省親ごころ	春名佳世子
	秋日和待っていたのに寒さかな	建元 照子
	日々運転あの子この子も心配で	建元 照子
「心配」	良き友は生きる糧です妙薬だ	熊見まちこ
	友となら長い散歩も苦にならず	春名佳世子
「友」	友とする食事にニユースの花が咲く	清水 早苗
	野苺を学校帰りに食べた友	井上 吉男
「自由吟」	ワクチンに守られながら年を越す	井上 吉男

人の動き

令和5年12月1日現在の動き

- 人口 1,344人 (-7)
- 男 639人 (-4)
- 世帯 601戸 (-4)
- 女 705人 (-3)

亡くなられた方

金子 今江 様 (坂根) 11月27日 95歳

11月中の移動

出生	1人
死亡	2人
転入	1人
転出	7人

入札状況 (税込み)

担当課	事業名	施工場所	落札業者名	契約金額 (千円)
産業観光課	令和5年度林地災害復旧事業(過年災)上ノ谷堰堤浚渫工事	知社	(有)小松組	5,324
建設課	村道宮前線岡本橋補修工事	大茅	大茅土建(有)	3,443
建設課	村道坂大線山谷橋補修工事	大茅	大茅土建(有)	5,643
建設課	村道塩谷線深山口橋補修工事	影石	(株)白岩建設	17,380
建設課	村道大西線大西橋補修工事	筏津	(有)小松組	17,798

[投稿方法]

- ・パソコン・スマートフォンから…
西粟倉村役場ホームページにアクセス→画面上「お問い合わせ」→「村民掲示板」へ
- ・あわくら会館内(図書館受付)に設置してある掲示板用紙を投稿箱へ



◀ 村民掲示板ページ QRコード

村民掲示板
やりたいことやイベント情報を発信したい！
協力者募集！などの声を大募集＆発信中！

留意事項

毎月広報係が内容を精査し、掲載の可否を決定します。(15日頃までの投稿を次号へ掲載) 事業性のある広告は一般チラシとして有料で折込みを受け付けています。

黄金泉	大人800円→600円 小人600円→500円								
元湯	大人500円→400円 小人250円→200円 (小学生未満無料)								

地域福祉推進のために

社協だより

新年あけましておめでとうございます

今年も職員一同 地域の皆様と一緒に
地域づくりを頑張ってお参ります。

どうぞよろしくお願い致します。

社会福祉協議会職員 一同



西粟倉村身体障害者福祉協会より

来る11月24日(金)岡山県身体障害者スポーツ大会、第16回グラウンド・ゴルフ大会が岡山ドームにて開催されました。西粟倉村からは4名の会員の方が参加され、102名が14グループに分かれて8ホール2ゲームを行いました。白熱した試合が繰り広げられた中で、ホールインワンなどを出して、政久美禰子さんが見事準優勝されました。おめでとうございます。



12月1日(金)に勝英二郡身体障害者福祉協会囲碁ボール大会が開催されました。

体調などの関係で人数が少しずつ減ってきていますが、参加した会員は、年1回の親睦を兼ねたこの大会を楽しみにされています。これからも、「楽しい活動」をたくさん計画したいと思います。



地区サロン活動

今年度も、各地区サロン活動が活発に行われました。囲碁ボールだけでなく、世話役の方を中心にいろいろなメニューを考えて集まる機会が増えて楽しく活動されていました。



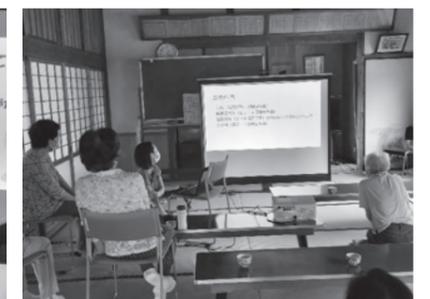
足指体操

これで、転倒予防ばっちり！



ヤクルト出前講座

腸内細菌のお話を変わりやすく小道具を使いながら…



診療所出前講座

予防接種・かかりつけ医話をさせて頂きました。

社協会費ありがとうございました

令和5年度の社協会費として367人の会員の皆さんと、10団体の特別会員さんから総額448,500円の会費の納入にご協力いただきありがとうございました。納入して頂きました会費は、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる」福祉活動事業等への貴重な財源となっております。今後もみんなで支え合う地域福祉の実現にむけて頑張ってお参りますのでご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い致します。

PICK UP !

私たちヘルスボランティア委員会です

11月30日(木) いきいきふれあいセンターで、「生涯骨太クッキング教室」を開催しました。男女11名の参加があり、「フレイル予防」をテーマにポイントの食事・運動・社会参加について話し、参加者の方々と一緒に調理実習を行いました。参加者の中には料理経験者の方が多く、とても手際よく調理、配膳、片付けをしてくださいました。

減塩食の献立のため「薄味で、自宅で続けるのは難しいかな。」という感想もありましたが、「味噌汁を作った。ジャガイモ、さつまいもを入れてもおいしいと思う。たまの料理で楽しかった。」などアレンジを提案してくれた感想や、「久々の料理教室参加。自分で作るのもおいしいものだった。」などの感想が聞けました。参加者のみなさんと楽しい時間が過ごせた料理教室でした。

保健福祉課



1/11	木		可燃
12	金		かん
13	土		
14	日		
15	月		可燃
16	火		
17	水		
18	木		可燃
19	金		資源
20	土		
21	日		
22	月		可燃
23	火		
24	水		
25	木	図書館休館日	可燃
26	金		びん
27	土	む labo のオープンデー 10:00-15:00 (む labo (旧 JA))	
28	日		
29	月	図書館休館日	可燃
30	火		
31	水		
2/1	木		可燃
2	金		資源
3	土		
4	日		
5	月		可燃
6	火		
7	水		
8	木		
9	金		
10	土	1400人のごみをなくす(ための)日 (P15)	